



沖縄地区税関 管内貿易概況(速報)

令和元年 8 月分

(増減・伸率は対前年同月比)

●今月のポイント

●輸出

・輸出総額は 10 億円、対前年同月比 32.4%減(2 カ月連続の減少)

- ・主な減少品目は「金属鉱及びくず」(▲88.2%)、「パルプ及び古紙」(▲45.5%)、「金属製品」(▲99.8%)
(主な増加品目は「一般機械」(51.1%)、「飲料」(81.9%)、「その他の化学製品」(64.6 倍))
- ・国別構成比は台湾(18.0%)、香港(13.8%)、シンガポール(8.8%)、韓国(8.2%)、アメリカ(8.1%)

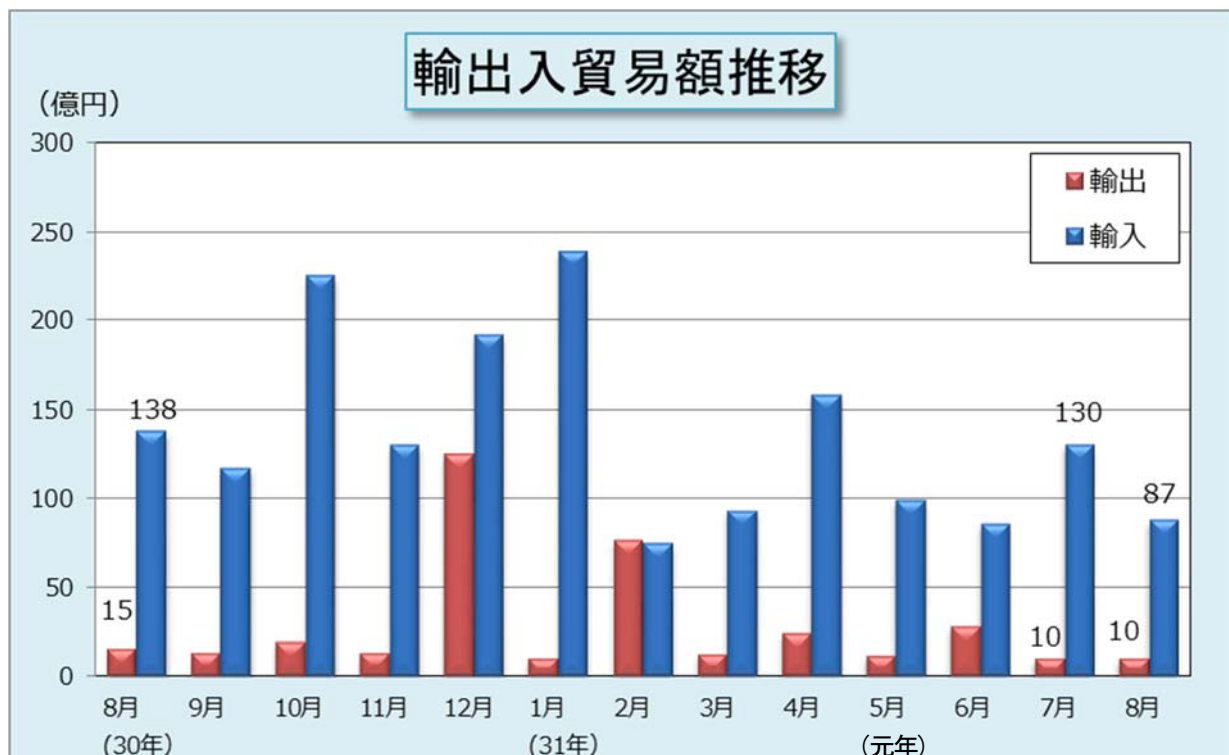
●輸入

・輸入総額は 87 億 40 百万円、対前年同月比 36.7%減(4 カ月連続の減少)

- ・主な減少品目は「原粗油」(全減)、「石炭」(▲43.9%)、「一般機械」(▲72.5%)
(主な増加品目は「穀物及び同調製品」(91.6%)、「鉄鋼」(2.1 倍)、「家具」(72.4%))
- ・国別構成比は中国(18.8%)、オーストラリア(13.3%)、インドネシア(9.7%)、アメリカ(9.0%)、タイ(6.3%)

●差引

・差引額は 77 億 40 百万円の入超(前年同月は 123 億 37 百万円の入超)



1. 輸出動向

(1) 主要品目別動向

品名(金額・伸率)	構成比	主要国(金額・伸率)
1 一般機械 (2億47百万円、51.1%)	24.7%	カナダ(50百万円、全増) 台湾(40百万円、16.1%)
2 パルプ及び古紙 (1億23百万円、▲45.5%)	12.3%	台湾(47百万円、34.0%) 中国(27百万円、▲78.8%)
3 飲料 (1億13百万円、81.9%)	11.3%	アメリカ(48百万円、2.1倍) 台湾(22百万円、42.1%)
4 魚介類及び同調製品 (83百万円、0.3%)	8.3%	グアム(50百万円、▲10.4%) タイ(18百万円、38.0倍)
5 肉類及び同調製品 (51百万円、▲1.1%)	5.1%	香港(37百万円、4.4%)
<p>増加品目(増加額・伸率) 主な増加国</p> <p>1 一般機械(+84百万円、51.1%) カナダ、アメリカ</p> <hr/> <p>2 飲料(+51百万円、81.9%) アメリカ、中国</p> <hr/> <p>3 その他の化学製品(+30百万円、64.6倍) ラトビア</p> <hr/> <p>減少品目(減少額・伸率) 主な減少国</p> <p>1 金属鉱及びくず(▲3億52百万円、▲88.2%) 台湾、ベトナム</p> <hr/> <p>2 パルプ及び古紙(▲1億2百万円、▲45.5%) 中国、タイ</p> <hr/> <p>3 金属製品(▲93百万円、▲99.8%) 中国</p> <hr/>		

(2) 主要国別動向

国名(金額・伸率)	構成比	主要品目(金額・伸率)
1 台湾 (1億80百万円、▲48.7%)	18.0%	パルプ及び古紙(47百万円、34.0%) 一般機械(40百万円、16.1%)
2 香港 (1億38百万円、▲8.7%)	13.8%	肉類及び同調製品(37百万円、4.4%) 穀物及び同調製品(20百万円、63.0%)
3 シンガポール (88百万円、84.1%)	8.8%	果実及び野菜(24百万円、▲10.9%) 一般機械(20百万円、5.8倍)
4 韓国 (82百万円、▲3.6%)	8.2%	金属鉱及びくず(36百万円、▲36.1%) パルプ及び古紙(16百万円、21.4%)
5 アメリカ (81百万円、30.7%)	8.1%	飲料(48百万円、2.1倍) 一般機械(23百万円、全増)

2. 輸入動向

(1) 主要品目別動向

品名(金額・伸率)		構成比	主要国(金額・伸率)
1	石炭 (17億42百万円、▲43.9%)	19.9%	オーストラリア(10億32百万円、▲42.4%) インドネシア(6億12百万円、▲49.2%)
2	肉類及び同調製品 (10億4百万円、8.2%)	11.5%	デンマーク(1億92百万円、▲38.0%) スペイン(1億88百万円、24.4%)
3	木製品及びコルク製品(除家具) (5億4百万円、9.5%)	5.8%	マレーシア(2億99百万円、1.6%) インドネシア(1億41百万円、23.7%)
4	その他の雑製品 (4億95百万円、▲21.0%)	5.7%	中国(1億92百万円、▲7.9%) アメリカ(68百万円、17.6%)
5	穀物及び同調製品 (4億84百万円、91.6%)	5.5%	タイ(2億91百万円、137.9倍) オーストラリア(36百万円、2.2倍)
増加品目(増加額・伸率)		主な増加国	
1 穀物及び同調製品(+2億31百万円、91.6%)		タイ、アルゼンチン	
2 鉄鋼(+1億17百万円、2.1倍)		中国	
3 家具(+87百万円、72.4%)		中国、マレーシア	
減少品目(減少額・伸率)		主な減少国	
1 原粗油(▲30億6百万円、全減)		ロシア	
2 石炭(▲13億63百万円、▲43.9%)		オーストラリア、 インドネシア	
3 一般機械(▲7億52百万円、▲72.5%)		カナダ、台湾	

(2) 主要国別動向

国名(金額・伸率)	構成比	主要品目(金額・伸率)
1 中国 (16億40百万円、10.7%)	18.8%	その他の雑製品(1億92百万円、▲7.9%) 鉄鋼(1億58百万円、10.8倍)
2 オーストラリア (11億63百万円、▲38.8%)	13.3%	石炭(10億32百万円、▲42.4%) 肉類及び同調製品(48百万円、3.0倍)
3 インドネシア (8億46百万円、▲43.8%)	9.7%	石炭(6億12百万円、▲49.2%) 木製品及びコルク製品(除家具)(1億41百万円、23.7%)
4 アメリカ (7億86百万円、▲19.8%)	9.0%	一般機械(1億28百万円、99.3%) 肉類及び同調製品(1億5百万円、14.0%)
5 タイ (5億55百万円、95.4%)	6.3%	穀物及び同調製品(2億91百万円、137.9倍) 肉類及び同調製品(1億24百万円、74.6%)

- ◆本資料における貿易額は、管内各官署が管轄する区域に蔵置された貨物の通関額です。
- ◆「再輸出品」とは本邦から輸出する外国産貨物をいい、「再輸入品」とは本邦に輸入する内国産貨物をいいます。
- ◆税関ホームページ内「貿易統計」ページでは、下記資料の検索・閲覧が可能です。
《ホームページアドレス <http://www.customs.go.jp/>》
 - 各種貿易統計データの検索（品目・国・税関ごとの貿易額、船舶・航空機統計等）
 - 財務省及び各税関（地域）の貿易統計発表資料、その他の参考資料
- ◆本資料を引用する場合は、沖縄地区税関の資料による旨を注記して下さい。
- ◆不明な点がございましたら、下記連絡先へお問い合わせ下さい。

沖縄地区税関 調査統計課
沖縄県那覇市港町2-11-1 那覇港湾合同庁舎3階
TEL. 098-862-9650

